

富山県危機管理連絡課長会議

令和8年1月19日（月） 11時

- 1 今後の気象予測について**
- 2 大雪におけるタイムライン等について**
- 3 その他**

今後の気象の見通しについて

【気象概況】

低気圧が日本海にあって、東へ進んでいます。この低気圧は発達しながら20日は千島近海へ進み、日本付近は次第に冬型の気圧配置となり、21日から25日頃まで強い冬型の気圧配置となるでしょう。

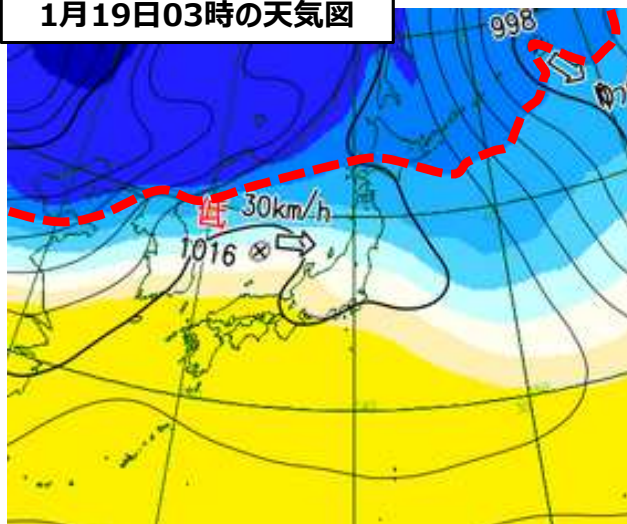
北陸地方の上空約1500メートルには氷点下12度以下の強い寒気が流れ込む見込みです。このため、富山県では**山間部だけではなく、平地でも大雪となる所があるでしょう。**

【防災事項】

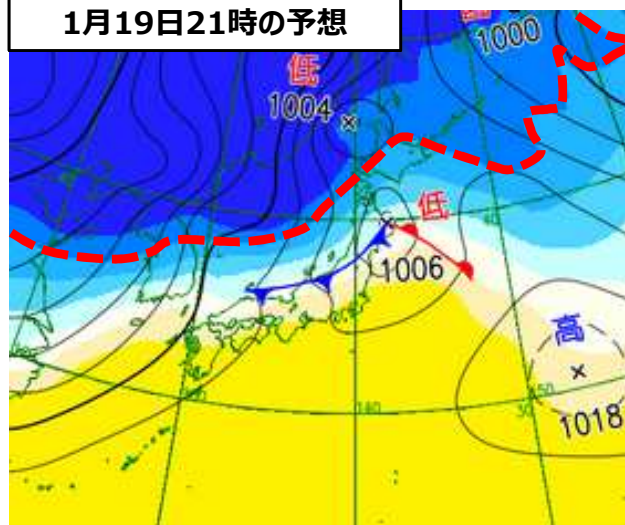
富山県では、21日から24日頃にかけて大雪による交通障害に注意・警戒してください。また、電線や樹木などへの着雪、なだれ、路面の凍結にも注意してください。

今回予想される大雪は数日間にわたり継続するとみられますので、最新の気象情報の確認をお願いします。

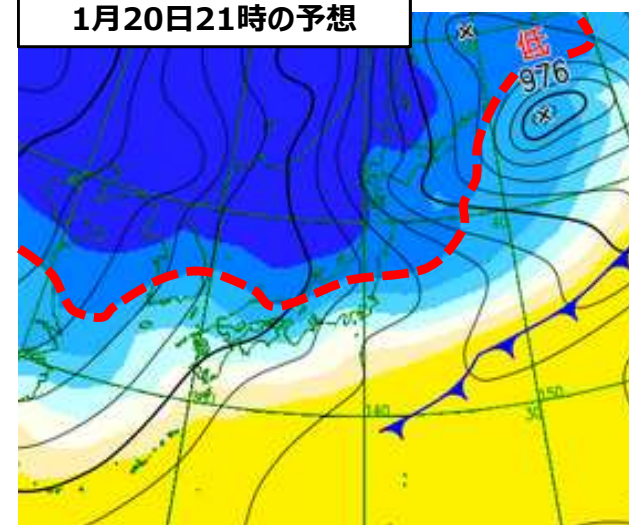
1月19日03時の天気図



1月19日21時の予想



1月20日21時の予想

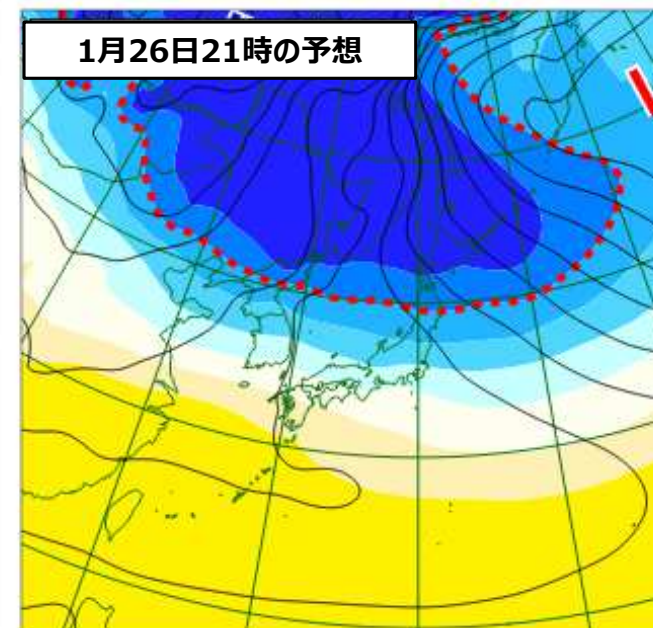
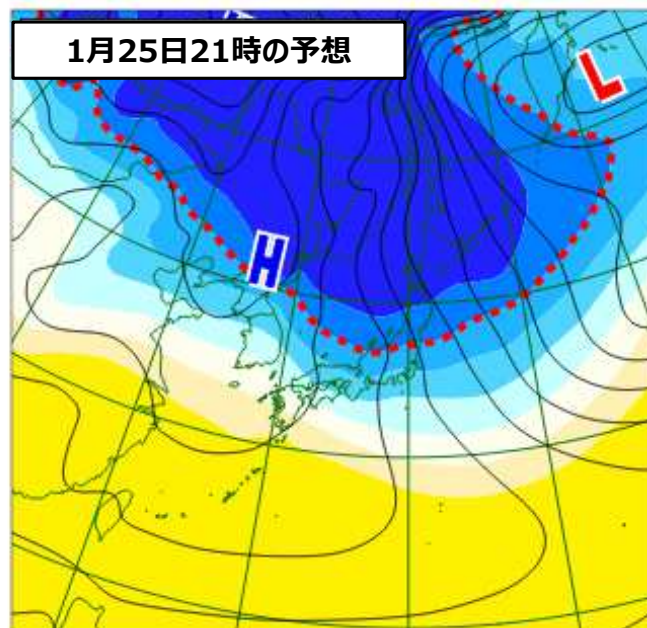
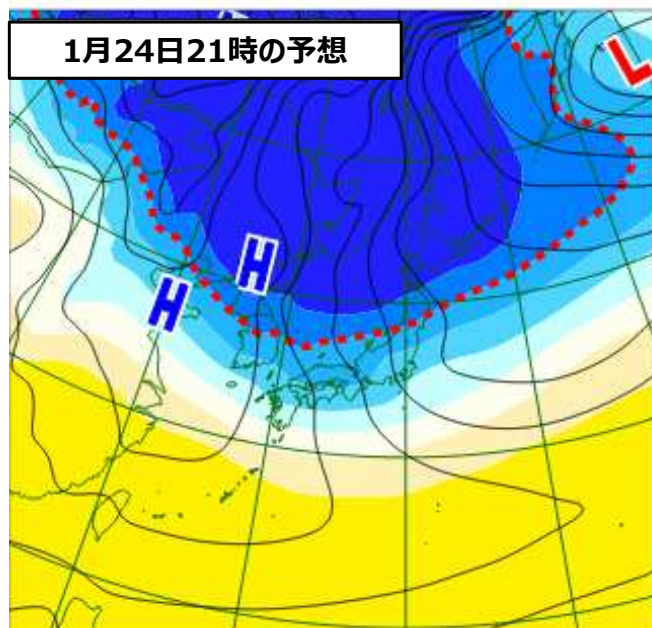
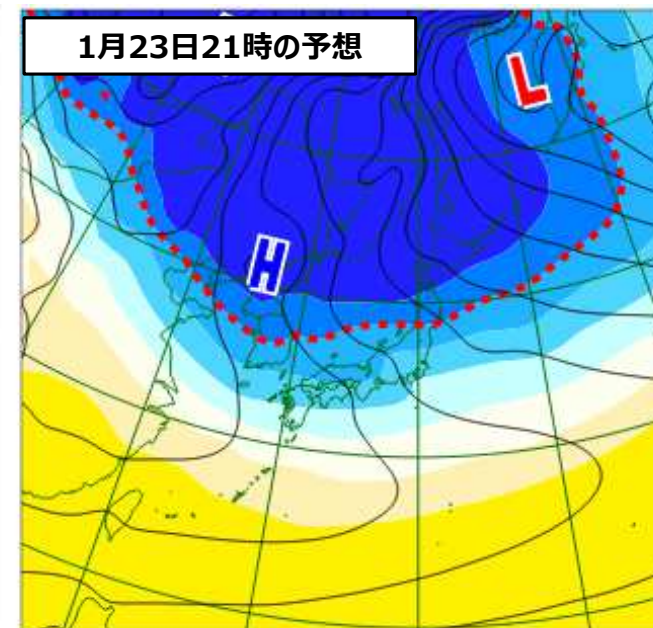
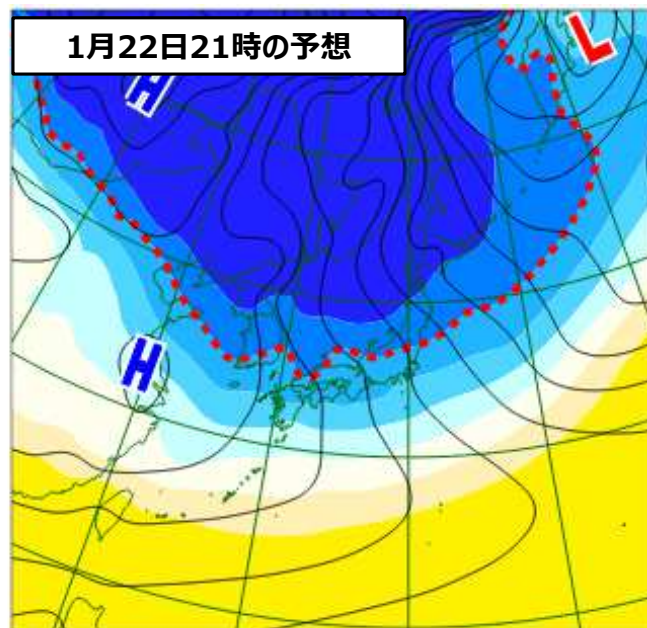
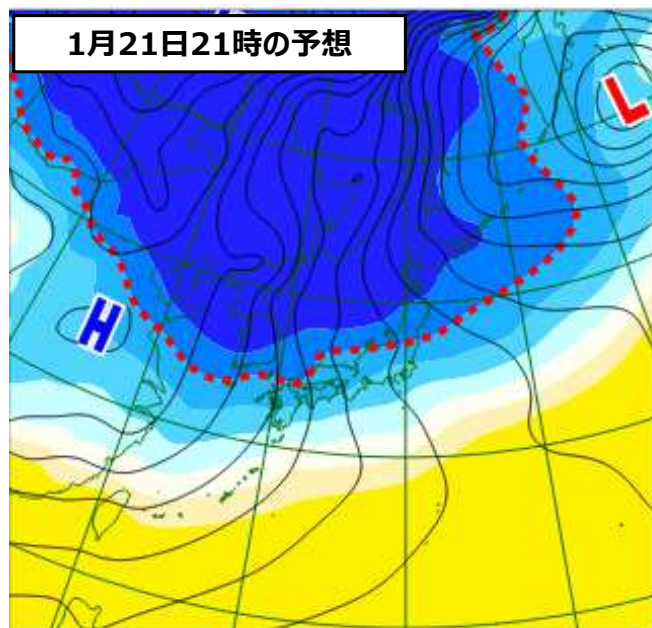


----- 氷点下12℃ (大雪の目安)

上空850 hPa (約1500m付近) の気温

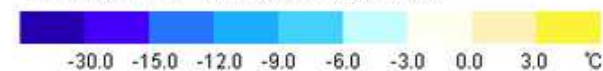


1月21日21時から26日21時の予想天気図



----- 氷点下12℃ (氷点下9℃ 大雪の目安)

上空850hPa (約1500m付近) の気温



天気予報・週間天気予報・2週間気温予報

富山県の天気予報（6日先まで）								
2026年01月19日05時 富山地方気象台 発表								
日付	今日 19日(月)	明日 20日(火)	明後日 21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	
富山県	曇後雨 	雪時々止む 	曇時々雪 	曇時々雪 	曇時々雪 	曇時々雪 	曇時々雪 	
降水確率(%)	-/20/50/90	90/70/60/60	80	80	80	70	70	
信頼度	-	-	A	A	A	A	A	
富山 気温 (℃)	最高	11	3	2 (0～4)	1 (-1～3)	4 (2～6)	4 (1～7)	2 (-1～5)
	最低	-	0	-1 (-3～0)	-2 (-4～-1)	-1 (-2～1)	0 (-3～1)	-1 (-3～1)

富山県では、雪の予報が続き、最高気温・最低気温ともに平年を下回る日が多く、最低気温については零度または氷点下の日が続くと予想しています。

2週間気温予報 2026年1月19日 5時更新

日付	過去の実況							1週目の予報（日別）							2週目の予報（5日間平均）				
	12月	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
富山 (最高気温)	5.0	10.0	5.4	11.5	13.2	16.2	8.3	当日	3	2	1	4	4	2	3	3	4	4	4
富山 (最低気温)	-1.3	1.8	0.7	1.4	2.8	2.8	1.3	当日	0	-1	-2	-1	0	-1	-1	-1	-1	-1	-1



防災時系列（バーチャート）・早期注意情報（警報級の可能性）

		19日				20日								21日			
		12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
		昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く				
大雪 (センチ)	平地																
	東部山間部																
	西部山間部																
予想される 24時間降雪量（平地）		19日12時～20日12時 多い所で5センチ								20日12時～21日12時 多い所で10センチ							
予想される 24時間降雪量（山間部）		19日12時～20日12時 多い所で20センチ								20日12時～21日12時 多い所で20センチ							
風 (メートル)	東部陸上	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5				
	西部陸上	6	6	6	4	4	6	6	5	5	5	3	3				
	東部海上	13	13	12	10	13	15	15	15	12	10	10	10				
	西部海上	10	10	8	8	10	10	10	10	8	8	6	6				
波 (メートル)	東部北	1.0	1.5	1.5	1.5	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0				
	東部南	1.0	1.0	0.5	0.5	1.0	1.5	1.5	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0				
	西部	1.0	1.0	0.5	0.5	1.0	1.5	1.5	1.5	0.5	0.5	0.5	0.5				
雷	全域																

警報級 注意報級 *

早期注意情報（警報級の可能性） [中] の期間

※1:21日12時～22日12時 多い所で40センチ
 ※2:21日12時～22日12時 多い所で50センチ

早期注意情報 （警報級の可能性）

2026年01月19日05時 発表

富山県		19日		20日	21日	22日	23日
種別	地域	06-18	18-06	06-24			
大雪	東部	-	-	-	[中]	[中]	[中]
	西部	-	-	-			

災害級の大雪（※）時におけるタイムライン（段階的な防災行動計画）

令和3年1月の大雪に係る検証会議(R3.1.21～2.22 3回開催)のとりまとめ(令和3年3月「令和3年1月7日～11日大雪に係る交通対策の課題と対応」)を踏まえたタイムライン(段階的な防災行動計画)
[ポイント]

災害級の大雪による被害が予想される場合には、

- ①富山地方気象台と連携し速やかに大雪対策本部等を設置し、状況把握のための情報を収集し、必要とされる情報を発信。
- ②関係機関ごとの段階的な行動を共有し、円滑な連携のもと、速やかに対応。
- ③人命を守ることを最優先に、トップダウンにより迅速に外出自粛等の呼びかけや自衛隊への災害派遣要請等を実施。



※「顕著な大雪に関する富山県気象情報」が発表される場合を想定

大雪タイムラインに基づく体制と会議開催基準

トリガー	気象情報等	体制	会議	出席者 (危機管理局以外)	開催時期・開催方法		
					<div> <div>トリガー 時間</div> <div>トリガー 平日/休日</div> </div>	16時までに発表	16時以降に発表
1	大雪に関する富山県気象情報	大雪第1警戒本部 (自動設置)	危機管理連絡課長会議	連絡課長	平日	当日・対面	翌日・対面 〔翌日が休日の場合は、書面〕
					休日	当日・書面	翌日・書面 〔翌日が平日の場合は、対面〕
2	大雪に関する緊急発表	大雪第2警戒本部 (自動設置)	危機管理連絡会議	部局次長	平日	当日・対面	翌日・対面 〔翌日が休日の場合は、ハイブリッド〕
					休日	当日・ハイブリッド	翌日・ハイブリッド 〔翌日が平日の場合は、対面〕
3	顕著な大雪に関する富山県気象情報	大雪対策本部 (自動設置)	大雪対策本部会議	知事 副知事 部局長	速やかに ・ 原則、対面（必要に応じ、ハイブリッド）		

※ トリガー 2 が発表され、その後トリガー 1 が発表された場合は、トリガー 1 の対応不要

気象・被害情報

（気象台の行動計画を含む）

時間(目安)

3
日前

大雪に関する富山県気象情報

3日程度先までに大雪の可能性がある場合

県、市町村（危機管理）

全庁的な注意警戒の徹底

危機管理連絡課長会議（県）

（大雪第1警戒本部）

- ・ 配備体制増強やリエゾン派遣の検討
- ・ 市町村との連携

（予防的措置、避難所の除雪体制確認要請）

危機管理連絡会議等（市町村）

- ・ 注意喚起情報の発出
- ・ 交通機関の除雪体制確認
- ・ ドライバーに対し、車の相乗りや備品
（チェーン、スコップ等）の準備を啓発
- ・ 早めの帰宅や車での外出を控えるよう、呼びかけ

- ・ 注意喚起情報プレス発表
- ・ 富山県防災WEB、富山県HP、
県HP緊急情報、県公式X
等で周知

国、県、市町村、NEXCO (道路除雪対応)

除雪体制の構築

- ・ 道路管理者間の情報連絡本部の準備および情報共有（以後継続）
- ・ 気象情報の共有と職員^{（県職員）}の動員体制の確認
- ・ 関係機関との連絡体制等確認・救援物資、支援体制の準備
- ・ 予防的な通行止めの検討(NEXCO、国)
- ・ 県境を跨ぐ広域迂回、運送日の調整について要請を検討(NEXCO、国)

自衛隊、警察、消防

危機管理連絡課長会議における 情報共有

- ・ 気象情報の確認
- ・ 関係機関との連絡体制等確認
- ・ 富山地本から随時第1 4 連隊への情報提供
（自衛隊）
- ・ 部内における情報共有（警察）

交通関係（鉄道、空港）

大雪に向けた体制の事前準備

- ・ 関係航空会社に運行予定確認（空港）

県民・企業

- ・ テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報等の確認
- ・ 資機材（車へのスコップ配備、飲料水、食糧等）を準備
- ・ タイヤ等の冬季装備（スタッドレスタイヤ、チェーン等）を装着・確認
- ・ 荷物の配送計画見直し（運送事業者・荷主）

- 1 大雪に関する気象情報などの**防災気象情報の収集、伝達**
に万全を期するとともに、**職員の連絡体制や参集体制の
再確認**など、警戒体制を強化すること
- 2 災害が発生した場合には、被害の規模等を把握し、迅速
かつ適切な**応急対策を行うとともに、被害の状況等につい
ては直ちに危機管理課・防災課へ報告**されたいこと。